

(様式2)

## 個別事業等実績評価シート

平成27年12月時点

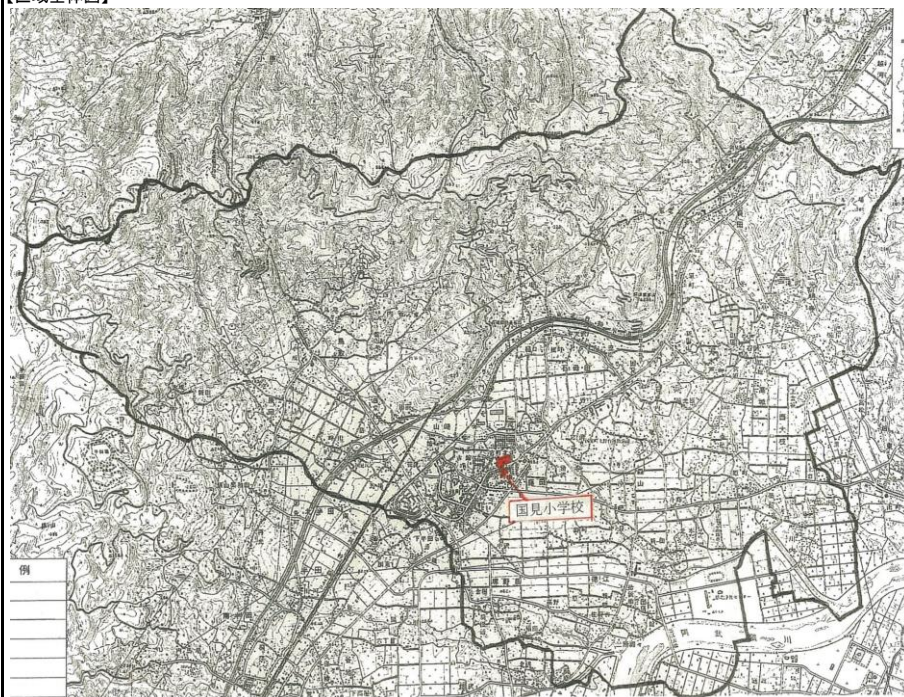
県名	福島県	交付期間	平成25年度	交付対象事業費	16,232,000円
市町村名	国見町	実績評価実施時期	平成27年度	評価対象事業	A-1-1

### 1) 事業の実施概要

事業計画に記載した地域の復興における支障を解決するための目標(注1)(注2)

- 統合し一校になった国見小学校の屋外運動場の遊具等を更新することにより、震災や原発事故で体力が衰えている小学生に放課後や休日における外遊び、運動機会の増加を図り、国見町の児童の体力を向上させることを目標とする。
- 遊具を低学年、中学年、高学年と段階的に配置し、子どもたちの発達段階に応じ、楽しく意欲的に遊び、体力づくりを目指す。

#### 【区域全体図】



#### 【事業詳細】

##### (1) 事業概要

原発事故による放射線の問題で、子どもたちの屋外活動が制限されたことにより、平成24年度の肥満度や運動能力は、全国平均及び福島県平均と比較しても、国見小学校の生徒の低下が顕著に見られた。このことから未来を担う子どもたちの健康、体力の向上が喫緊の課題となっている。  
このため、国見小学校校庭の遊具を更新(複合遊具1基、すべり台2基、ブランコ6基、鉄棒15基等)することで、子どもたちが休日・放課後においても、自から外遊びをする機会の増加を通して体力向上を目指す。

##### (2) 実施状況

実施場所 国見町立国見小学校  
事業着手 平成25年11月～平成26年2月  
供用開始 平成26年2月

※遊具を更新したことにより、多くの子どもたちが放課後あるいは休日に利用している姿が見受けられた。

##### (3) 人口流出及びそれにより生じている地域の振興における支障との関係の評価年度時点での情報を記載

項目	事業実施前(25年度)	評価対象年次(27年度)
国見町外への避難者数	57人	59人
小学生の肥満度割合	14.8%	14.5%
小学生の体力テスト結果	55.3点	54.5点

※避難者数は全国避難者情報システムに届出のあった人数であり、過年度に避難した町民の届出が進展したため、25年度と比較して27年度の人数が増加したものの、

※肥満度の減少(従前値14.8%⇒実施後14.5%)が見られた。

※体力・運動能力については、向上が見られなかったものの、外遊びの環境は確実に向上している。一時的な利用に留めず、継続的に屋外活動を行うことで肥満度の軽減を図るとともに、引き続き体力向上に向け、放課後、休日などの地域開放を通じて利用促進を図る。



休み時間などに更新した遊具で楽しむ国見小学校生徒の写真(3枚とも)

#### 事業計画推進による効果・変化(注2)

- 遊具を更新したことにより多くの子どもたちが利用し、肥満度傾向割合(従前値14.8%⇒実施後14.5%)が改善した。
- 放課後に子どもクラブ(学童)で利用することが多く見受けられた。

#### 効果、変化を踏まえた今後の方策(改善策を含む)(注2)

- 遊具更新を契機に「肥満傾向の改善」及び「体力・運動能力の向上」を継続的に取り組むよう学年ごとにトレーニングメニュー(目標板)を設置し支援を行う。
- 国見小学校の遊具を更新したことと放課後及び休日は地域に開放していることを再度周知し、就学前の児童の利用も図る。
- さらなる利活用を図るため、遊具の使い方、遊び方の教室開催を検討する。

(注1)様式1の2)に掲げた目標のうち、本様式に記載する事業に係るものを記載する。

(注2)様式1の2)に掲げた目標が複数の事業等を一体的に実施することで達成されると想定される場合、関連する事業等を総括した全体評価による記載も可とする。